

教会創立99周年

# 週報

2022年5月8日 5184週

【今年度のテーマ・聖句】

「感謝と前進

—キリストの香りを携えて—

あなたがたは、代価を払って買い取られたので  
す。だから、自分の体で神の栄光を現しなさい。

(コリントの信徒への手紙一 6章 20節)

巻頭言

伊藤光雄牧師

「神の愛と母の愛」

「母がその子を慰めるように わたしはあなたたちを慰める。」

—旧約聖書・イザヤ六六章一三節—

「お母さん」という言葉から何を連想するかという質問をしてみると「愛」「家庭」「一番大切な人」という答えが多く返ってきます。つまり私たちにとってお母さんという言葉は、どこか温かみのある言葉のように聞こえるのだと思います。

ある神学者は「神は、ご自分の愛を地上に徹底させるために母を造られた」と言いました。作家の遠藤周作氏は、小学生の頃はよくいたずらをして、学校にお母さんが何度も呼び出されたそうです。そして校長先生からのお叱りの言葉を聞いて帰るとき、いつでも「でも私は、周作を信じています」と言いながら帰っていったそうです。

このような川柳があります。「母の日も、やっぱり早い母の朝」  
「母さんがお風呂の頃は、除夜の鐘」、母の愛は報いを望まない愛です。

ある精神科の医師は「社会をよくするために政治家に何かを期待するのは、まさに幻想です。世界をよくするのは家庭であり、お母さんの在り方にかかっている」と言われました。

八木重吉の詩に「お母さんの顔が見たくなかった。お母さんの顔を通り抜けると本当のことが分かるように思えてならない」という詩があります。私たちは気づかない中で多くの母の愛によって育んでいると同時に神の愛の中で育んでいるのです。

## 日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



# ◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 千葉敦子執事  
奏楽 小田ひかり姉

前 奏  
招 詞 詩編 95 : 7  
頌 栄 1 1 (たたえよたたえよ)  
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)  
讃 美 5 9 - 1, 3 節  
(父の神よ 汝がまこと)  
聖 書 ルカ 19 : 1 ~ 10  
(新共同訳 146p 口語訳 121p)  
祈 禱  
讃 美 3 8 7 (シオンよ 急ぎ伝えよ)  
聖歌隊  
宣 教 「イエスを迎える」  
伊藤光雄牧師  
祈 禱  
讃 美 4 5 4 - 1, 2, 3, 節  
(罪に悩む者みな)  
献 金 祈り：酒井光子姉  
(女性会 C 班)  
報 告  
頌 栄 6 7 3 (救い主 み子と)  
祝 禱 伊藤光雄牧師  
後 奏

## ◎今月の聖句

「わたしは心を尽くして主に感謝を  
ささげ 驚くべき御業をすべて  
語り伝えよう。」

(詩編 9 編 2 節)

## 今月の当番役員

二木榮子 伊藤清美

## 本日の集会

教会学校

|   |
|---|
| 幼稚科・小学科・中高科・<br>青年科・成人科<br>9 : 30 ~ 10 : 15 |
|---|

主日礼拝の当番

受付：船津丸泰 田中登美子

二木榮子 (当番役員)

お花：酒井光子

各会例会 11:45~12:10

各部会 12:15~13:00

## ◎今週の集会 (5月8日~5月14日)

11日(水) 19時30分

祈りを合わせましょう

<聖書> 使徒言行録 22 : 30  
~ 23 : 11

11日(水) 祈禱会 I 19 : 00

(奨励：藤田小四郎執事)

12日(木) 祈禱会 II 10 : 30

(奨励：伊藤光雄牧師)

## 今週の聖書日課と祈り

8日(日) 出エジプト28章 酒井光子

9日(月) 出エジプト29章 庄司まり子

10日(火) 出エジプト30章 鴉かよ子

11日(水) 出エジプト31章 藤岡幹隆

12日(木) 出エジプト32章 満嶋明

13日(金) 出エジプト33章 金井佳世子

14日(土) 出エジプト34章 木村正美